

スピリチュアル物語

199話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「本来の自己愛は誰にとっても絶対的なもので、自分はこの世にたった一人の人間だということに真に気付くこと。その為には他者との比較は止めたほうがいい」マジリアルがマグワートの言葉を復唱すると、それを受けて彼は更に続けた。「そうじゃ、人の存在価値は相対的なものではなく絶対的なものじゃから、人との比較は自分としての唯一無二の価値を時に揺らがしたり脅かしたりするから」のう「だけど：競技では人と比べて順位を付けたり、表彰したりするじゃないか」ウィザットは不満そうだ。「そこ

が時に罠になるんじゃないよ」「罠？」「勿論、人と比べることは客観的に自分を把握する為には必要なことじゃし、一位になつたり優勝したりすれば自信というものが増し、それ以外の順位だつたり敗北した場合には、自分の能力が他者と比べてどのレベルにあるのかが判明するので、努力して能力を高めようというモチベーションとなつて働くという点では有意義なことじゃから、人と競争すること自体は悪いことではない。けれど、その一方で自身としての尊厳は別次元としての視点で失つてはいけないという

ことじゃよ。つまり、一位になれなかったり敗北した自分が本来の自分ではないということじゃ。たとえ一度も一位にならなかつたとしても優勝出来なかつたとしても、それは単なる一面であり、自分という人間に於いての評価ではない、ということじゃよ。本来の自分とは：結果ではなく、自分として生きていく経過であり、そこで経験する事柄を謳歌し得られる喜びそのものなんじゃ」



★これまでのお話(1~198話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 11月10日号につづく